株式会社ケイエスピー

【概要】

インキュベータに関連したファンド。支援企業のうち成長の可能性のある企業に対し、投資支援を行う。また第三セクターとして、地域に根付いたファンドでもある。今後は KSP（かながわサイエンスパーク）の全機能の連携により関連したシーズ、地域大学のシーズを基にベンチャー創業をした企業を中心にマイルストーン投資等による成長支援を行う。

株式会社ケイエスピーの特徴

	A	Aに近い	比較的Aに近い	どちらでもない	比較的Bに近い	Bに近い	B
投資先企業の経営に対する姿勢	経営者の自主性に任せる（ハンズオフ）			★			経営に積極的に関与する（ハンズオン）
投資対象の分野	多様である				★		特化している
投資実績の多いステージ	”レイター”が多い			★			”シード”や”アーリー”が多い
投資の形態（ファンドの活用状況）	本体からの投資が多い					★	ファンド（投資事業組合等）からの投資が多い
リード・インベスターのスタンス	リード・インベスターであることが少ない				★		リード・インベスターであることが多い
種類株式の活用	種類株式の利用に消極的			★			種類株式の利用に積極的
営業範囲（国内）	広範に拠点を設置（全国展開型					★	一部地域に限定（地域展開型）
VB発見手法	組織的な仕組みによる		★				個人の活動による
VBの技術力を評価審査する方法	外部機関に評価や審査を依頼			★			自社のキャピタリストが評価や審査を実施
組織の独立性	親会社からの影響力が強い					★	親会社からの影響力は弱い

（1）企業概要

VC の基本情報					
設立年	1986 年 12 月				
資本金	4,500 百万円				
従業員数	15				
株主構成	神奈川県、川崎市、日本政策投資銀行、㈱飛島建設				
本体投資	総投資額(残高)	16 百万円	投資事業組合	総投資額(残高)	1,597 百万円
	総投資企業数(残高)	12 社		総投資企業数(残高)	46 社
	総投資額	非公開		投資事業組合数	2
2014 年に予定している投資企業数		非公開			

営業地域・拠点	川崎
本社所在地	神奈川県川崎市高津区坂戸３－２－１　西棟 304
問合せ先窓口	http://www.ksp.or.jp/contactus/
ホームページ	http://www.ksp.or.jp/

【保有ファンド】

ファンド名	KSP3 号投資事業有限責任組合	KSP4 号投資事業有限責任組合
運営企業名	株式会社 KSP	株式会社 KSP
コミットメント総額	24 億円	50 億円
設立年月	2006 年 7 月	2013 年 6 月
存続期間 （終了予定年月）	10 年	10 年
ファンド形態	有限責任組合	有限責任組合

【グループ会社】

無し

【沿革】

1985 年 07 月　サイエンスパーク構想調査研究会設置

1986 年 12 月　民活法（※）適用第 1 号認定（1 号施設＝リサーチコア）

1986 年 12 月　株式会社ケイエスピー設立

1987 年 10 月　インキュベート事業開始

1989 年 07 月　かながわサイエンスパーク 建物竣工

1992 年 05 月　第 1 回 KSP 新事業マネジメントスクール現：KSP ビジネスイノベーションスクール）開講

1994 年 11 月　シェアードオフィス開設

1997 年 01 月　KSP1 号投資事業組合設立

1997 年 12 月　東アジアサイエンスパーク交流会議開催（第 1 回アジアサイエンスパーク協会（ASPA）大会）

1999 年 04 月　KSP ビジネスサポートセンター開設

2002 年 10 月　ビジネスマッチング事業開始

2003 年 12 月　KSP 夢オフィス開設

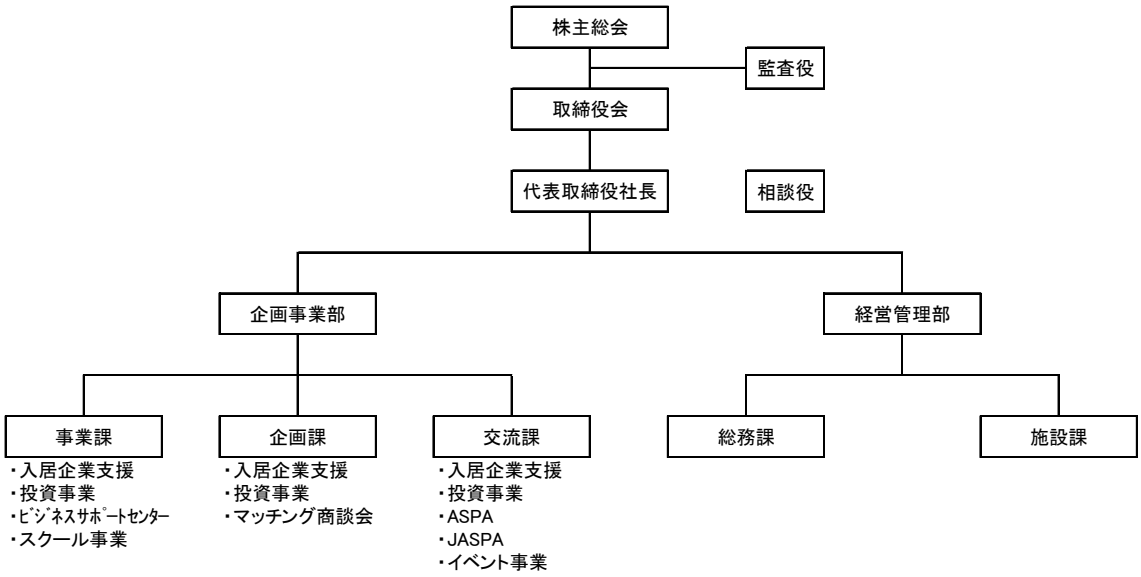
2004 年 03 月　KSP2 号投資事業有限責任組合設立

2004 年 10 月　KSP-Think 開設

2006 年 07 月　KSP3 号投資事業有限責任組合設立

2007 年 04 月　KBIC へのインキュベート事業 受託開始

【組織図】



■経営陣やスタッフの経歴、組織構成

ベンチャーキャピタリストの人数	8 人
ベンチャーキャピタリストの平均投資経験年数	約 10 年

■代表的なキャピタリストのプロフィール、投資実績、IPO 実績

（1）代表的なキャピタリスト

組織的な運営のため代表的なキャピタリストは存在しない。

（2）投資戦略について

＜投資方針＞

■投資対象分野、業種、ステージ、地域

・川崎市のライフサイエンス特区関連企業、KSP 入居企業、IT、バイオ、エレクトロニクス、環境、エネルギーを中心とした研究開発企業を想定している。

・エクスパンションステージ（製品・サービスの量産化期で、売上が増加する時期）にある企業を中心にアーリー（製品サービスの施策・市場導入期で、売上が立ち始める時期）、レイター（IPO、M&A を検討している時期）にある企業も組み入れる。

■重点をおくセクター、テーマ、地域

【セクター、テーマ】

		詳細項目		
通信ネットワーキング及び関連機器	■	■ロボット技術	■センシング技術	□
コンピュータ及び関連機器、IT サービス	■	■M2M	■ネットワーク・セキュリティ技術	■ウェアラブルコンピューティング
ソフトウェア	■	■Web サービス	■クラウド技術	■CtoC Web サービス
半導体、電機一般	■	■デザイン家電	■ガジェット	■モバイル用 CPU
バイオ、製薬	■	■再生医療	■創薬	■創薬支援
医療機器、ヘルスケアサービス	■	■医療機器開発	■訪問看護	■臨床試験
工業、エネルギー、その他産業	■	■機能性新素材	■資源開発	■バイオ燃料
メディア、娯楽、小売、消費財	■	■ゲーム開発	■ニュース、ブログ自動選別配信	□カジノ
金融・不動産、法人向けサービス	■	□不動産開発	■金融情報サービス	■データ解析
クリーンテクノロジー関連	■	■EV、水素自動車	■太陽光・風力・海洋等発電技術	■省エネルギー・畜電力
特定しない（すべて）	□			

エクスパンションステージ（製品・サービスの量産化期で、売上が増加する時期）にある企業を中心にアーリー（製品サービスの施策・市場導入期で、売上が立ち始める時期）、レイター（IPO、M&A を検討している時期）にある企業も組み入れる。
投資対象としては川崎市のライフサイエンス特区関連企業、KSP 入居企業、IT、バイオ、エレクトロニクス、環境、エネルギーを中心とした研究開発企業を想定している。

【地域】

	該当地域	理由	社数 （社）	金額 （億円）
北海道				
東北地方				
関東地方（東京を除く）	○	特区事業や、第三セクターの立場としてかわさきサイエンスパーク（施設）を中心として検討するため周辺地域に注目している。	未集計	未集計
東京都				
中部地方				
近畿地方				
中国地方				
四国地方				
九州・沖縄地方				
アジア・太平洋地域				
欧州地域				
北米地域				
その他の海外				
特定しない（すべて）				

■リードインベスターの方針

発行体に対して、リードインベスターでありたいと考えている。比較的早い段階に出資をしているため、資金調達が進むにつれて、出資比率や出資金額の比率は落ちている。

■案件ファインディングの体制、方法

案件ファインディングについては以下の体制を敷いている。

KSP 施設、他 VC、証券会社とのネットワーク

JSPA 等（日本各地にあるサイエンスパークの連携）のマッチング事業でのネットワーク

（a）「かながわサイエンスパーク」入居企業

（b）「かながわサイエンスパーク」ネットワーク企業

①「KSP ビジネスイノベーションスクール」 ②「協創マッチングフォーラム」 ③「ビジネスアライアンス研究会」

④「技術スカウトサービス」 ⑤「JASPA」 ⑥「ASPA（年次総会、ASPA Award）」

財団法人神奈川科学技術アカデミー（KAST）との連携

KSP に入居している KAST は、21 世紀の社会を担うような先端的かつ高度な科学技術分野における研究の推進と技術移転を行っており、「かながわサイエンス パーク」における研究開発ラボとして位置づけられている組織。

上記のネットワークからの発掘による案件検討がほとんどである。

■VB との接触方針、接触からの投資検討（審査）に至るまでの期間

・標準的な期間は設定しておらず、実績からも特段傾向はない。資金調達ニーズや個社による。

■ハンズオン、メンタリング

・実施をする。投資先からニーズがあれば、出来うる限りの支援は実施する。

（3）投資までのプロセス・審査基準等

■審査開始から投資実行までの期間

・案件によるが、2 ヶ月～3 ヶ月程度を目安としている。

■審査時に必要な資料

資本政策・株価推移（株主、時期、株価、株数、潜在株式数）、事業計画・IPO 計画概要、株主名簿、新株予約権名簿、謄本写し、定款写し、決算書、直近の月次試算表などを依頼する。その他、事業計画に含まれていなければ特許関連のエビデンスや、ビジネスパートナーとの契約書を依頼する。

■審査前に重視されるポイント

ビジネスプランの興味深さ（売上利益計画、IPO を目指しているか、Exit の蓋然性、経営陣は信用できるか）

■審査プロセス

<table>
<tr><th></th><th>プロセス</th><th>内容</th><th>審査上のポイント</th></tr>
<tr><td>Ⅰ</td><td>IM による検討</td><td>書類審査、本社確認・工場見学等、市場・競合状況等調査、各提携機関の諮問、投資内容・方法の検討を実施します。（IM：インキュベーション・マネージャー）</td><td rowspan="4">重視する審査項目
①経営者の資質
②技術等の新規性・革新性
③市場規模・市場性・競合状況
④事業計画書の妥当性
⑤その他資本政策等の妥当性</td></tr>
<tr><td>Ⅱ</td><td>投資委員会事務局による検討</td><td>IM による検討結果を受けて、検討会は複数回開催されます。</td></tr>
<tr><td>Ⅲ</td><td>KSP 役員への説明</td><td>役員への投資審査結果の説明を実施します。</td></tr>
<tr><td>Ⅳ</td><td>投資委員会での審査</td><td>すべての検討結果を受けて投資判断を実施します。</td></tr>
</table>

■投資形態

・種類株式については、こだわりはなく、あまり意識していない。

・追加投資についてはタイミングの設定や金額は案件ごとに異なる。資金調達ニーズに基づき都度検討を実施する。

＜投資業務以外の主要提供サービス＞

■提供可能な支援メニュー一覧

項目	内容
コンサルティング	事業計画・資本政策の立案の助言、経営に関する助言
事業化支援	起業シーズの事業化にかかる支援
営業、PR、マーケティングの支援	販売先、メディアの紹介・斡旋、アプローチリストの作成
経営人材（CTO、CFO、社外役員）の派遣	取締役の派遣、人材紹介
人材の育成	経営チームのメンタリング
株式公開の支援	株式公開の準備に向けた支援、監査法人等専門機関の紹介
合併・提携の斡旋	M&A にかかる資本提携や業務提携に関する支援
情報・施設等の提供	業界動向・経営環境等に関する情報の提供
内部管理体制の構築	内部管理体制の整備

■支援事例

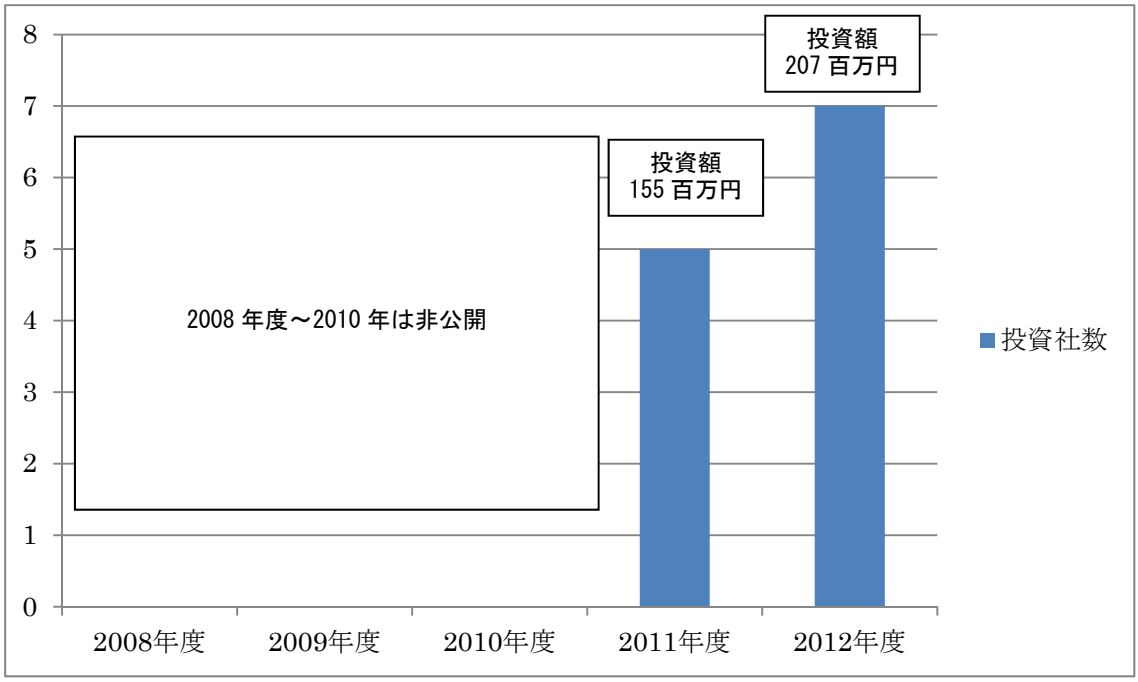
非公開

＜投資実績＞

【2013 年度の投資実績】

対象範囲 / 分野	シード		アーリー		ミドル		レイター	
	社数（社）	金額（百万円）	社数（社）	金額（百万円）	社数（社）	金額（百万円）	社数（社）	金額（百万円）
コンピュータなどハードウェア機器								
ICT サービス、ソフトウェア			1	30	1	50		
半導体、電機一般			1	30	2	35		
バイオ、創薬などライフサイエンス			1	32				
クリーンテクノロジー関連								
医療機器、ヘルスケアサービス								
鉱業、エネルギーなど資源産業								
メディア、娯楽、ゲーム産業								
外食、小売など								
アパレル、消費財					1	30		
金融・不動産、法人向けサービス								
その他								

【投資実績（直近 5 年間）投資件数】



【投資先のうち代表的な株式公開企業】

企業名	事業内容	公開した市場と時期	所在地
リプロセル株式会社	ⅰ）ES/iPS 細胞用研究試薬の販売（培養製品および抗体） ⅱ）ES/iPS 細胞を用いた創薬スクリーニングおよび毒性試験受託 ⅲ）創薬用初代培養細胞の販売および受託試験 ⅳ）臨床検査受託サービス（HLA 関連検査、臓器移植/造血幹細胞移植関連検査） ⅴ）フローサイトメトリー受託サービス ⅵ）造血幹細胞の体外増幅技術の研究	東証 JASDAQ 2013 年 6 月	神奈川県横浜市港北区新横浜三丁目 8-11 KDX 新横浜 381 ビル 9 階
ダブル・スコープ株式会社	プラスチックフィルム及びシートの製造及び販売業	東証マザーズ 2011 年 12 月	東京都品川区大崎 5-1-11 住友生命五反田ビル 10 階
株式会社カイオム・バイオサイエンス	独自の創薬基盤技術である ADLib®システムを核とした抗体医薬品の研究開発等	東証マザーズ 2011 年 12 月	東京都渋谷区本町三丁目 12 番 1 号 住友不動産西新宿ビル 6 号館

【調査時点において投資実行をした代表的な未公開企業】

非公開